

事業番号	15 05 06	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等学校学力向上推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	3-2-7 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			課・室	教学指導課	
	施策の総合的展開	3-1 低炭素で循環型の地域社会づくり			E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
		1 地球温暖化対策と環境・エネルギー政策の推進			実施期間	H3 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲を向上させることにより、自ら学び学習する生徒を育てる。 基礎学力を定着させ、学力の向上を図り、生徒一人ひとりの「生きる力」が育成されるようにする。 生徒自身が自己の特性や関心に応じた進路目標を持ち、社会情勢を適切に判断し、進路を選択できる能力を身につける。 					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の中には、学ぶ目的の喪失や学習意欲の欠如、家庭学習時間の減少などを抱えている者がいる。 義務教育段階の基礎学力が不十分な生徒が少なくなく、学力不足を補う「学び直し」に取り組んでいる。 経済状況の停滞、大卒者の就職状況も影響し、進学変更をする等、希望の進路が実現できないこともある。 					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 生徒の基礎学力の定着を図り、学力の向上を図るためには、県が継続して関与していく必要がある。				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	・基礎学力を定着させ、学力向上を図り、大学進学率38.0%を目指す。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27(当初)	H27(決算)	H28(当初)
	理数系学力の伸長	直接	・学習合宿・信州サイエンスキャンプ・信州赤ひげ塾	2,060	2,038	2,082
	進路情報活用支援	直接	・進路指導書籍の整備・進路指導関係会議 ・大学入試問題のデータベース、進路ネット情報の活用	8,874	8,768	8,881
	進路対策実践講座	直接	・伸びる力養成講座(記述対策) ・進学対策集中講座 ・トリニティ・プロジェクト(基礎学力の向上、家庭学習習慣の確立、保護者への啓発等)	7,770	6,946	7,853
SSH指定校支援事業	直接	SSH指定校(飯山北・屋代・諏訪清陵)に事業を円滑に実施するための事務員を配置	2,566	1,449	2,682	
信州自然エネルギー・環境教育支援事業	直接	高等学校等の自然エネルギー・環境に関する教育活動を支援し、成果発表会を行う。また、報告集をWeb上に掲載し、県内に普及	2,000	1,748	2,000	
合計			23,270	20,949	23,498	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	21,726	22,703	23,270	23,498
		補正予算				
		合計(A)	21,726	22,703	23,270	23,498
	Aの財源	一般財源	19,333	18,154	18,412	18,453
		県債				
		国庫支出金				
		その他(受託事業収入)	2,393	4,549	4,858	5,045
		決算額(B)	20,301	20,853	20,949	
概算人件費	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
	概算人件費(C)	16,516	16,516	16,552	16,552	
概算事業費(B(A)+C)		36,817	37,369	37,501	40,050	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
大学進学率	37.3%	38.0%	38.70%	達成	38.0%以上
県の学力実態調査(高2)における基礎学力定着度(正答率)	国65.9% 数61.7% 英61.0%	国65.7% 数61.8% 英61.1%	国66.0% 数62.1% 英61.1%	達成	国64.7%以上 数59.8%以上 英59.6%以上

目標に対する成果の状況	大学進学率及び基礎学力定着度は目標を達成した。
-------------	-------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしてい きたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 1、2年での確実な基礎学力定着のための指導方法の研究、進路指導を充実するための各種情報整備、理数系への興味関心を高める合宿等を通じ、引き続き、生徒の希望進路が実現できるよう取り組んでいく。 成績上位層の難関大学への進学を実現するため、教員の指導力向上を目指す必要がある。そのための先進校視察や外部講師招聘等を行っていく。 		